








# 道内の感染状況等について (案)

【令和3年5月28日】

# 主な指標の状況(全道)

	医療提供体制等の負荷			監視体制	感染状況		
	病床全体	うち重症者用病床	療養者数	検査陽性率	新規感染者数	先週1週間との比較	感染経路不明割合
<b>全道</b> (5/28)	<b>1055</b> 床 (5/27) 	<b>56</b> 床 	<b>8508</b> 人 	<b>8.8%</b> 	<b>3632</b> 人/週 (68.5人) 	<b>0.91</b> 	<b>38.1%</b> 
道ステージ5基準 (国ステージⅣ)	900床	90床	1327人	10%	1327人/週 (25.0人)	増加	50%
道ステージ4基準 (国ステージⅢ)	350床	35床	796人	10%	796人/週 (15.0人)	増加	50%

※( )は10万人あたりの新規感染者数 ※各指標の動向(矢印)は、1週間前との比較

# 特定措置区域の主な指標の状況

	監視体制	感染状況		
	検査陽性率	新規感染者数	先週1週間との比較	感染経路不明割合
札幌市 (5/28)	9.6% ↓	2316人/週 (118.4人) ↓	0.94 ↓	43.8% ↓
石狩振興局 (札幌市を除く) (5/28)	17.0% (5/27) ↓	420人/週 (99.5人) ↓	0.82 ↓	33.3% ↓
小樽市 (5/28)	7.2% ↓	86人/週 (73.8人) ↓	0.86 ↓	29.1% ↑
旭川市 (5/28)	4.8% →	149人/週 (44.2人) ↓	0.96 ↓	34.2% ↓

※( )は10万人あたりの新規感染者数

※各指標の動向(矢印)は、1週間前との比較

# 国の分科会提言で示された新たな指標(全道)

	医療提供体制等の負荷			監視体制	感染の状況		
	①医療の逼迫具合			②療養者数	③PCR陽性率	④新規陽性者数	⑤感染経路不明割合
	入院医療		重症者用病床				
全道 (5/28)	確保病床の使用率 <b>58.3%</b> (5/27)	入院率 <b>12.7%</b> (5/27)	確保病床の使用率 <b>34.6%</b>	160.4人	8.8%	68.5人	38.1%
【参考】 札幌市	95.4% (5/26)	9.4% (5/26)	68.0%	268.6人	9.6%	118.4人	43.8%
国 ステージⅣの指標	確保病床の使用率 <b>50%以上</b>	入院率 <b>25%以下</b>	確保病床の使用率 <b>50%以上</b>	<b>30人</b> /10万人以上	<b>10%以上</b>	<b>25人</b> /10万人/週以上	<b>50%以上</b>
国 ステージⅢの指標	確保病床の使用率 <b>20%以上</b>	入院率 <b>40%以下</b>	確保病床の使用率 <b>20%以上</b>	<b>20人</b> /10万人以上	<b>5%以上</b>	<b>15人</b> /10万人/週以上	<b>50%以上</b>

# 最近の感染状況等について①

## 【感染状況】

感染性の高い変異株に置き換わった中、道内の感染状況は、感染経路不明割合や陽性率など一部の指標で改善傾向が見られるものの、新規感染者数は10万人当たり60人を超える高い水準が続いている。

特定措置区域の感染者数は、増加傾向が続き、依然として、全道の8割を占めるなど、全道の感染者数を押し上げている。札幌市の新規感染者数は、10万人当たり100人を超えるなど、高い水準が継続している。

その他の措置区域においては、職場や学校などにおける集団感染が継続的に発生し、新規感染者数は高止まりの状況。

全道の主要な地点において人流の減少傾向が見られ、特に夜間は大きく減少してきている。

## 【医療提供体制】

全道の療養者数は増加傾向が継続しており、入院患者数もこれまでの最多を更新して高い水準となっている。特に札幌市内においては、入院や宿泊療養施設への入所の調整が困難になるなど、医療の限界とも言える状況が続いている。

地域の基幹病院等においても、その機能を維持することが極めて厳しい状況が続いており、怪我や急病など通常の医療が、直ちに受けられなくなる可能性も危惧される。

感染者の急増に伴い、全道的に入院や宿泊療養施設への入所はもとより、自宅で療養となる方も増加している。

## 最近の感染状況等について②

### 【今後の対策】

5月16日以降、緊急事態措置を実施する中、主要な地点における人流の減少傾向が見られるとともに、一部の指標では改善傾向が見られる一方、全道の人口当たりの感染者数は極めて高い水準にある。

また、感染者数の増加に伴い、全道的に入院や宿泊療養施設への入所はもとより、自宅で療養となる方も増加するなど、医療提供体制のひっ迫状況が継続しているとともに、疫学調査などを担う保健所業務もひっ迫している。

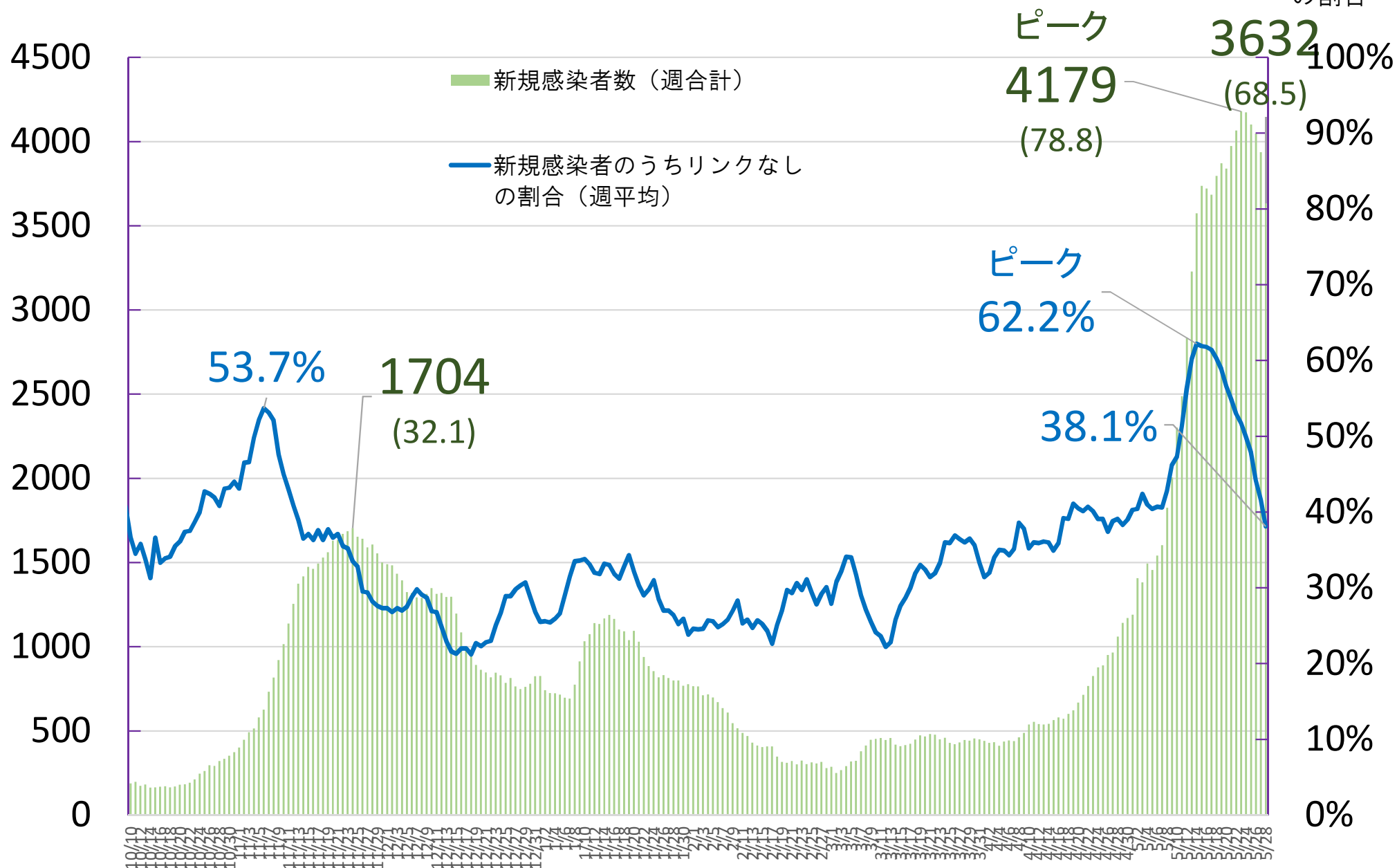
こうした状況を踏まえ、6月1日以降においても、感染しやすいとされる変異株への置き換わりを念頭に、全道域において、人との接触を徹底して抑えるための対策を実施するとともに、特に感染拡大が継続している特定措置区域においては、市町村との連携をより一層強化し、さらなる対策の徹底を図る。

また、他都府県との往来の活発化を見据え、往来の際の対策の強化を図ることとし、国が実施するモニタリング検査等と連携する。

# 感染状況(全道)

新規感染数(人)

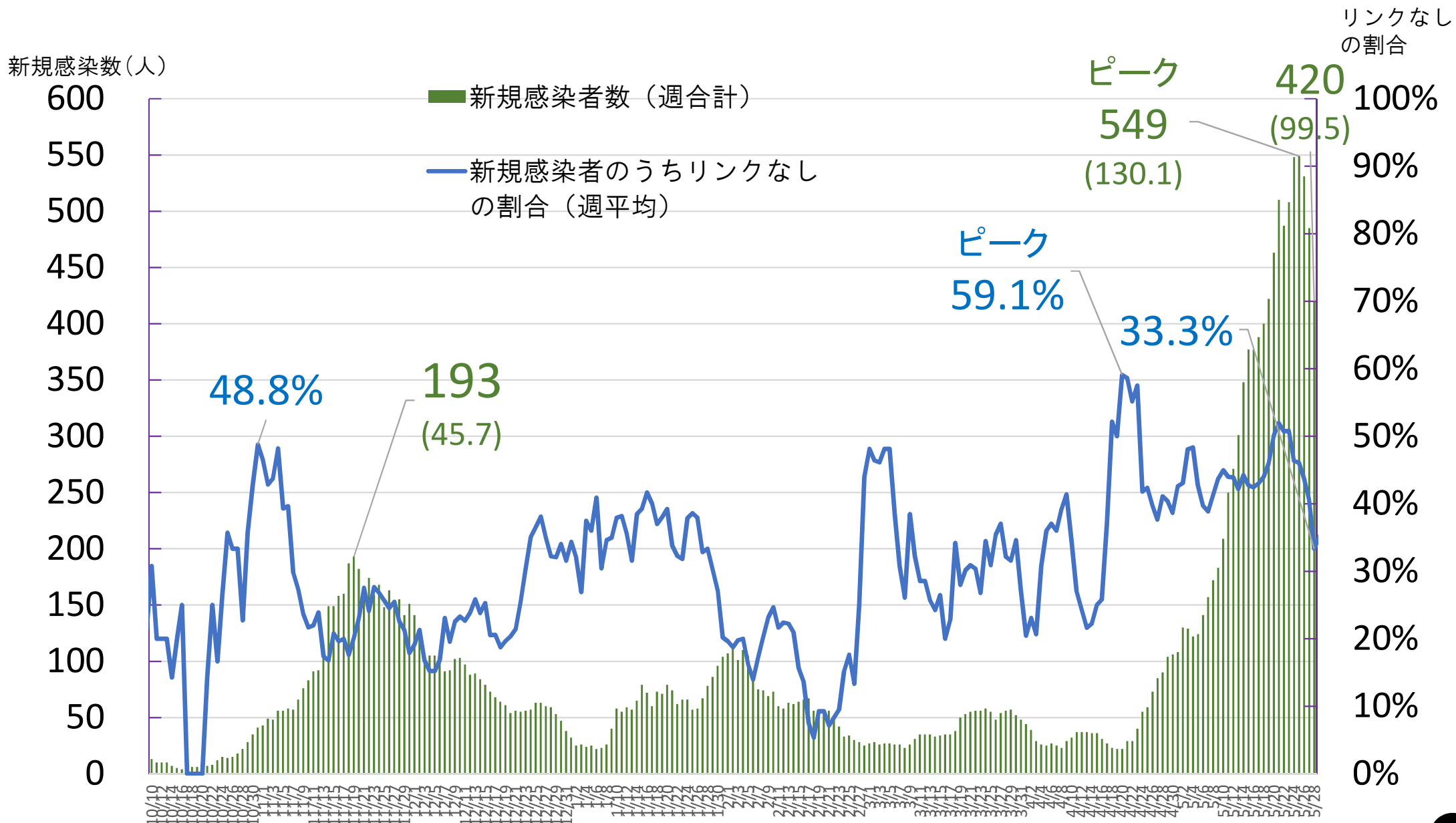
リンクなしの割合



( )は10万人当たり人数

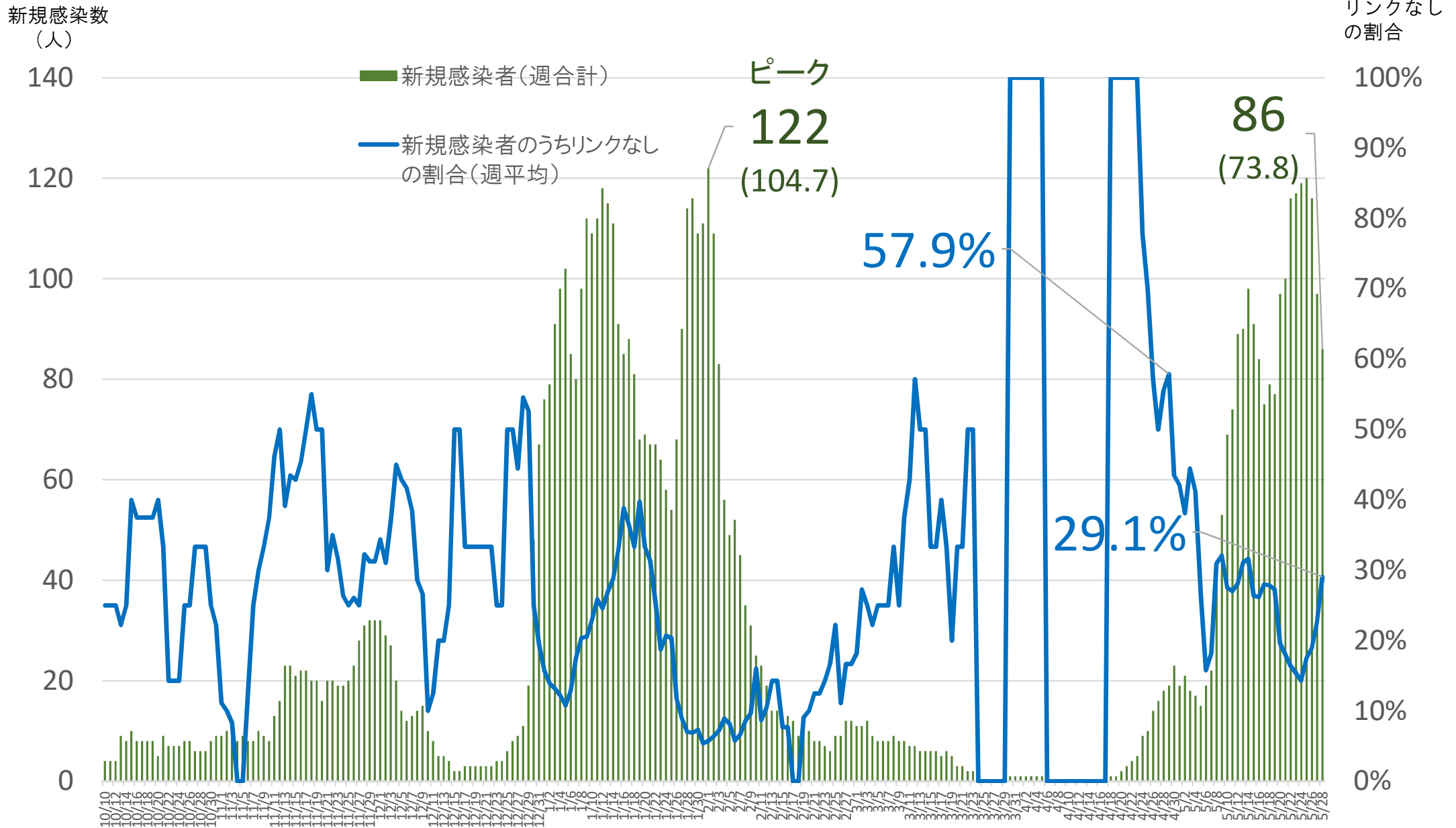




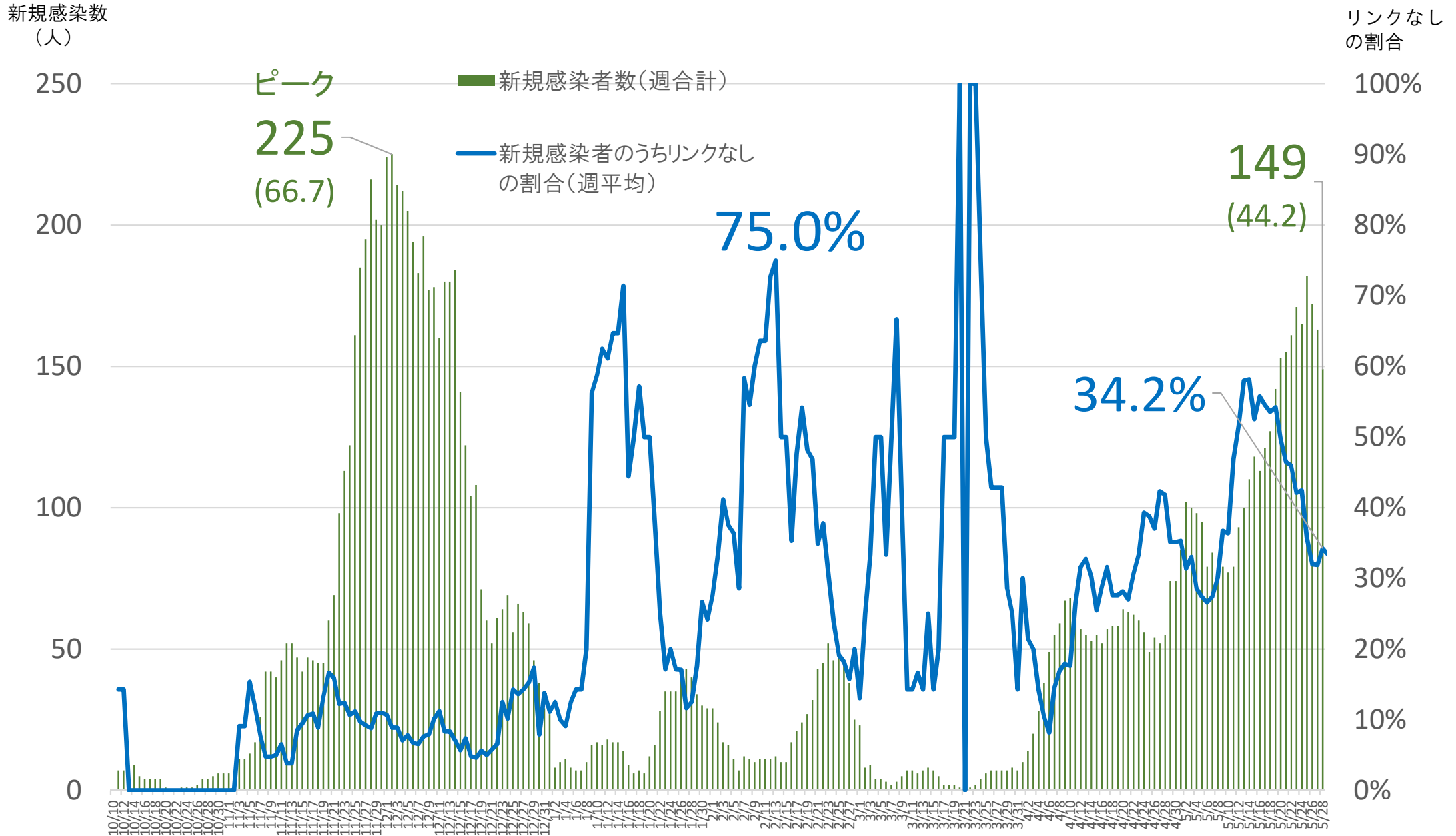


( )は10万人当たり人数

# 小樽市の感染状況

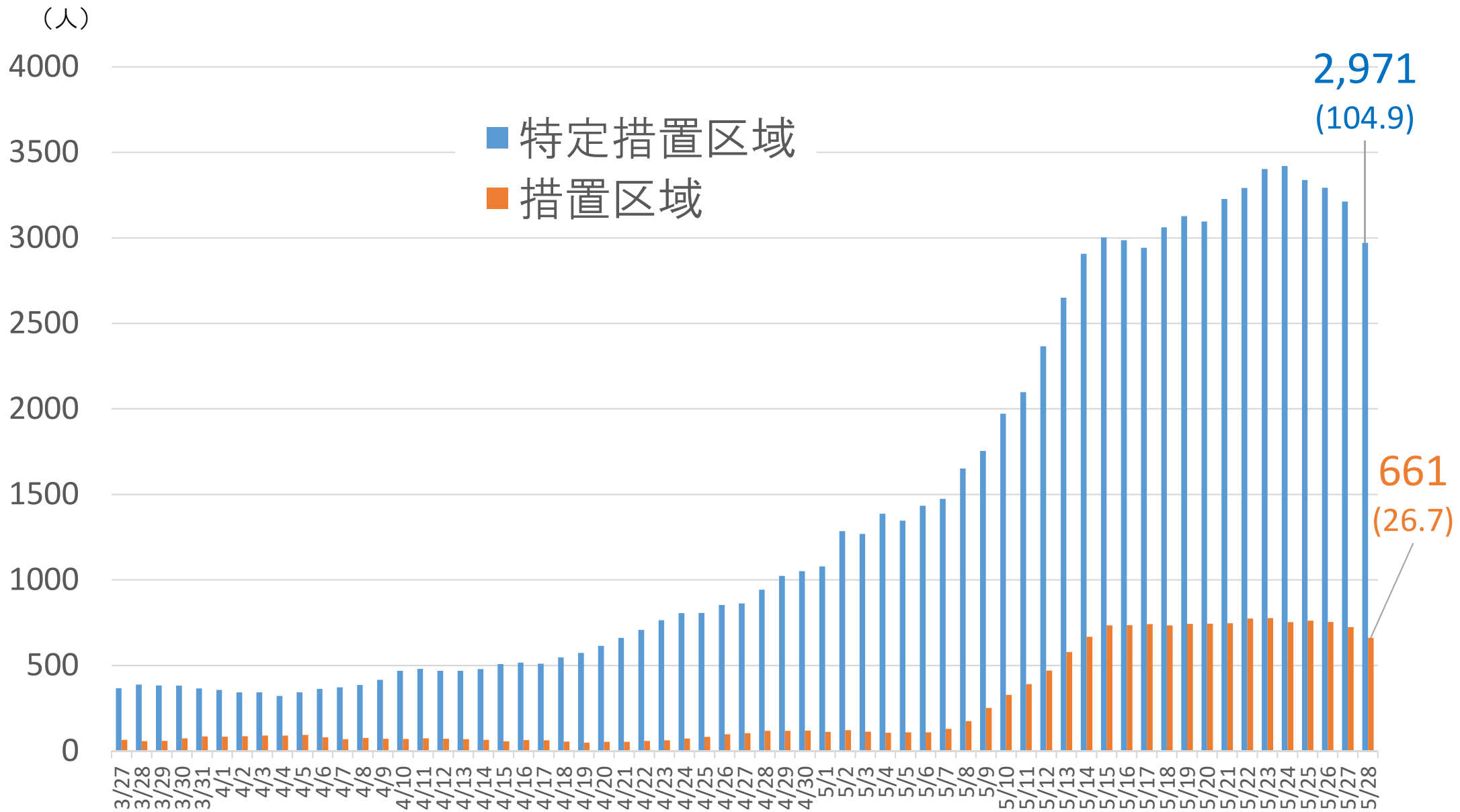


( )は10万人当たり人数



( )は10万人当たり人数

# 新規感染者数(特定措置区域／措置区域)

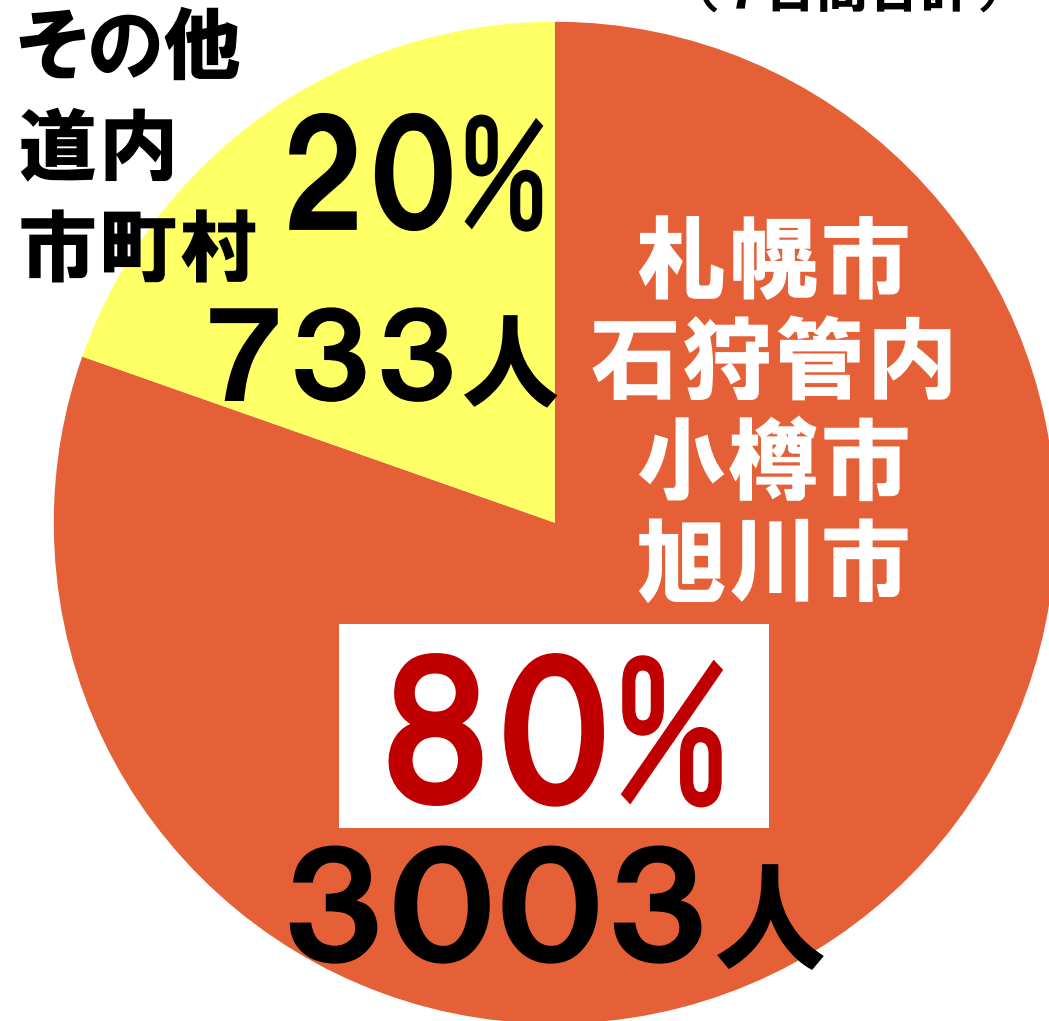


( )は10万人当たり人数

# 特定措置区域の新規感染者数の割合

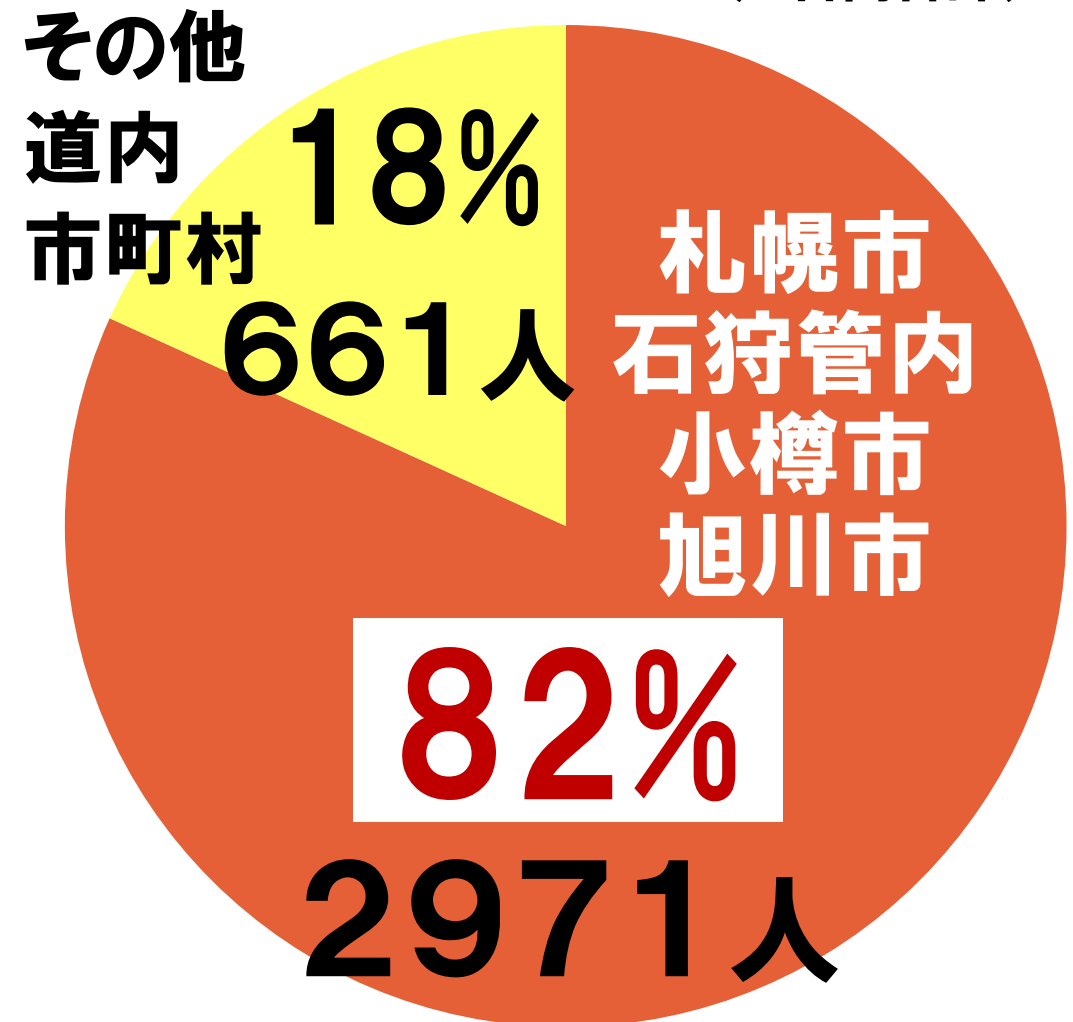
## 5/15 緊急事態措置前

(7日間合計)



## 5/28 緊急事態措置後

(7日間合計)



札幌市、石狩管内、小樽市、旭川市:283万人(53%)

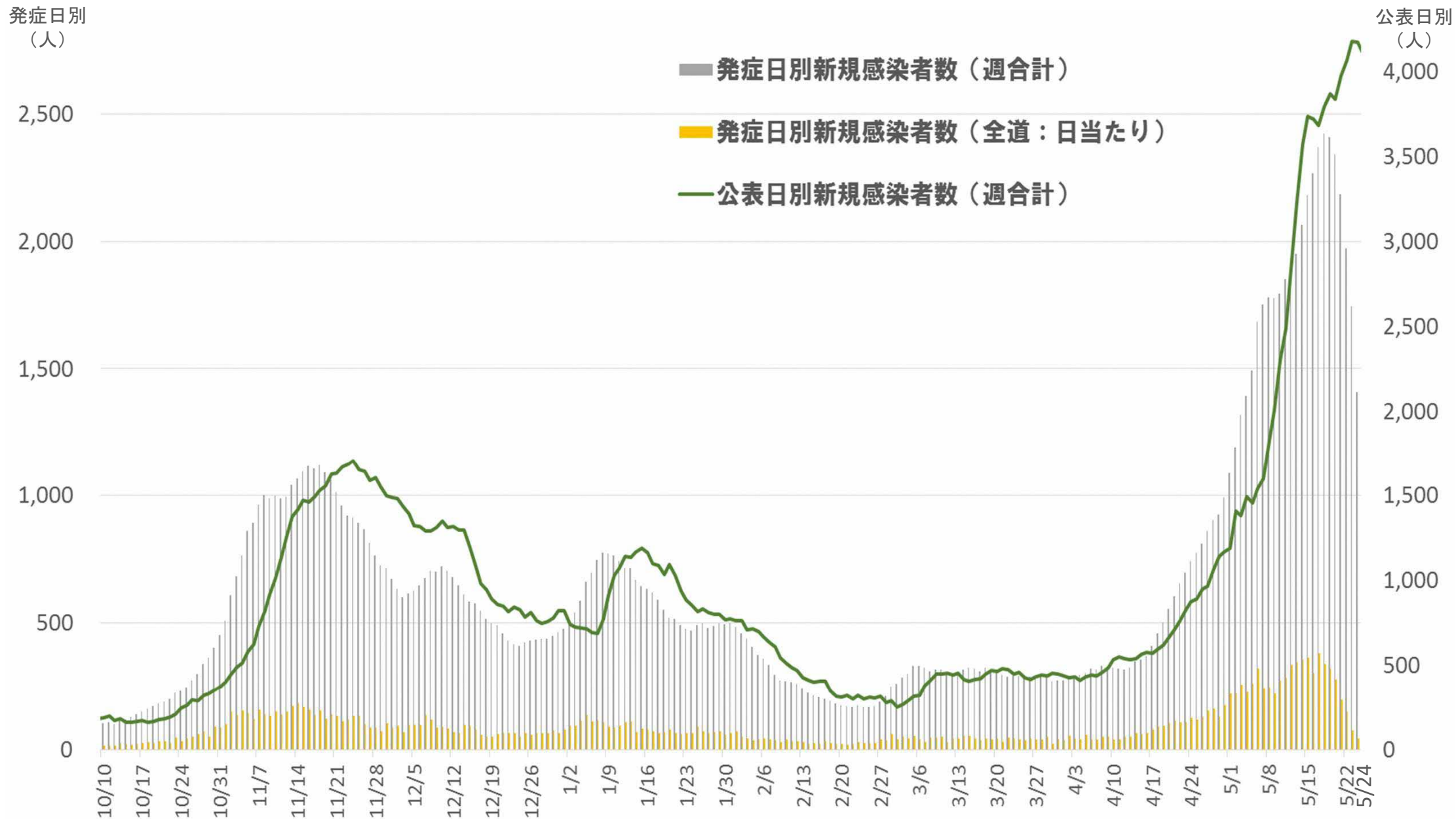
その他道内市町村:247万人(47%) ※住基人口(H31/1/1)

# 地域別の感染状況

	空知	石狩	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌	宗谷	オホーツク	十勝	釧路	根室	道外	合計
5/15 ～ 5/21	109	2,972	115	177	52	56	13	227	9	6	36	129	50	18	4	3,973
5/22 ～ 5/28	<b>78</b>	<b>2,736</b>	<b>113</b>	<b>148</b>	<b>52</b>	<b>37</b>	<b>3</b>	<b>182</b>	<b>25</b>	<b>7</b>	<b>71</b>	<b>112</b>	<b>42</b>	<b>23</b>	<b>3</b>	<b>3,632</b>

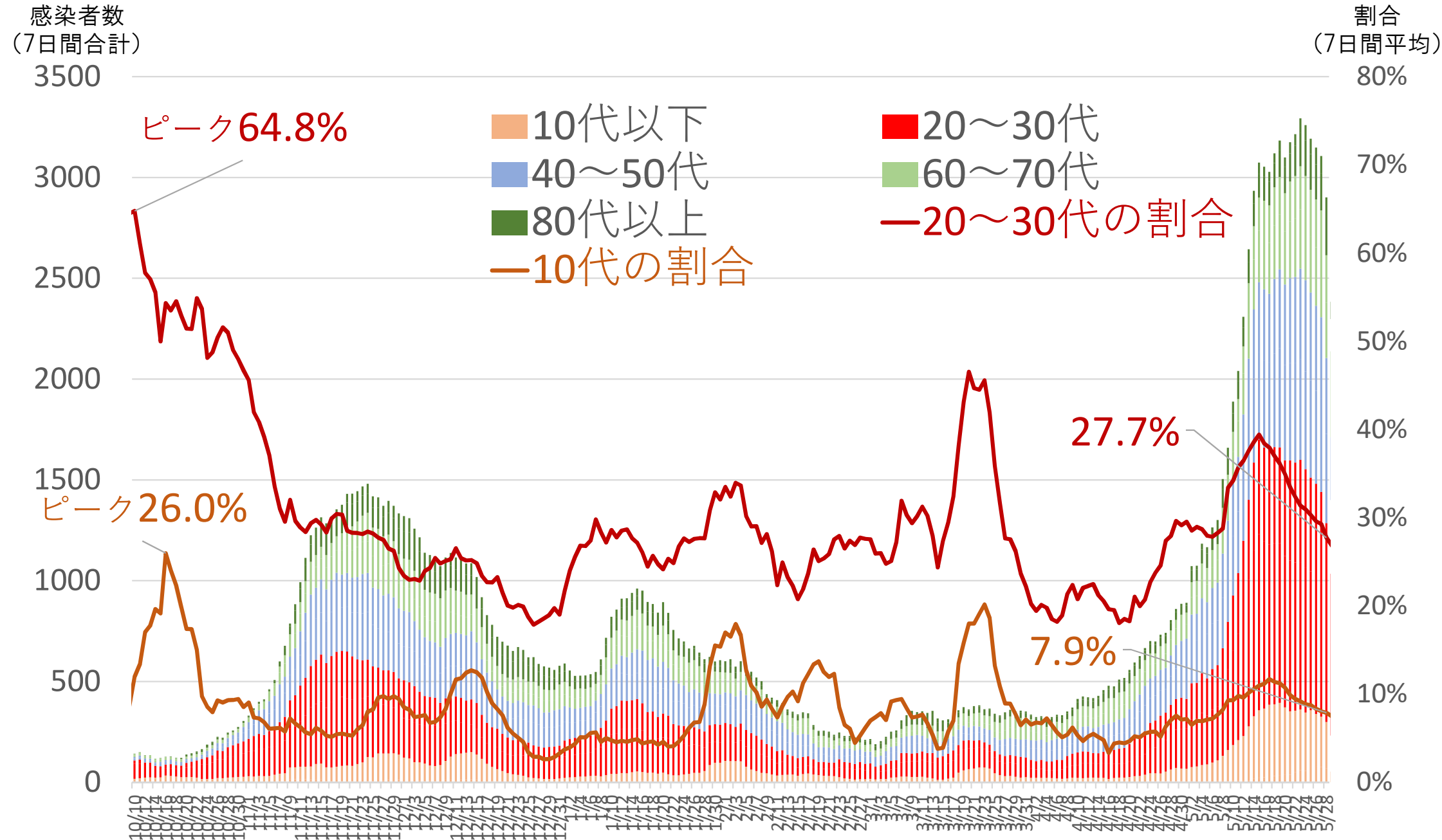
※「居住地」により整理。なお、各保健所設置市が居住地非公表として発表した者は、各振興局等に含めて計上。

# 発症日別～公表日別の新規感染者数(全道)



※発症日別新規感染者数については、調査に時間を要するため、数日前のデータとなる。  
※無症状者及び発症日不明者があるため、発症日別と公表日別の公表人数が異なる。

# 年代別感染者数と20代～30代の割合(全道)



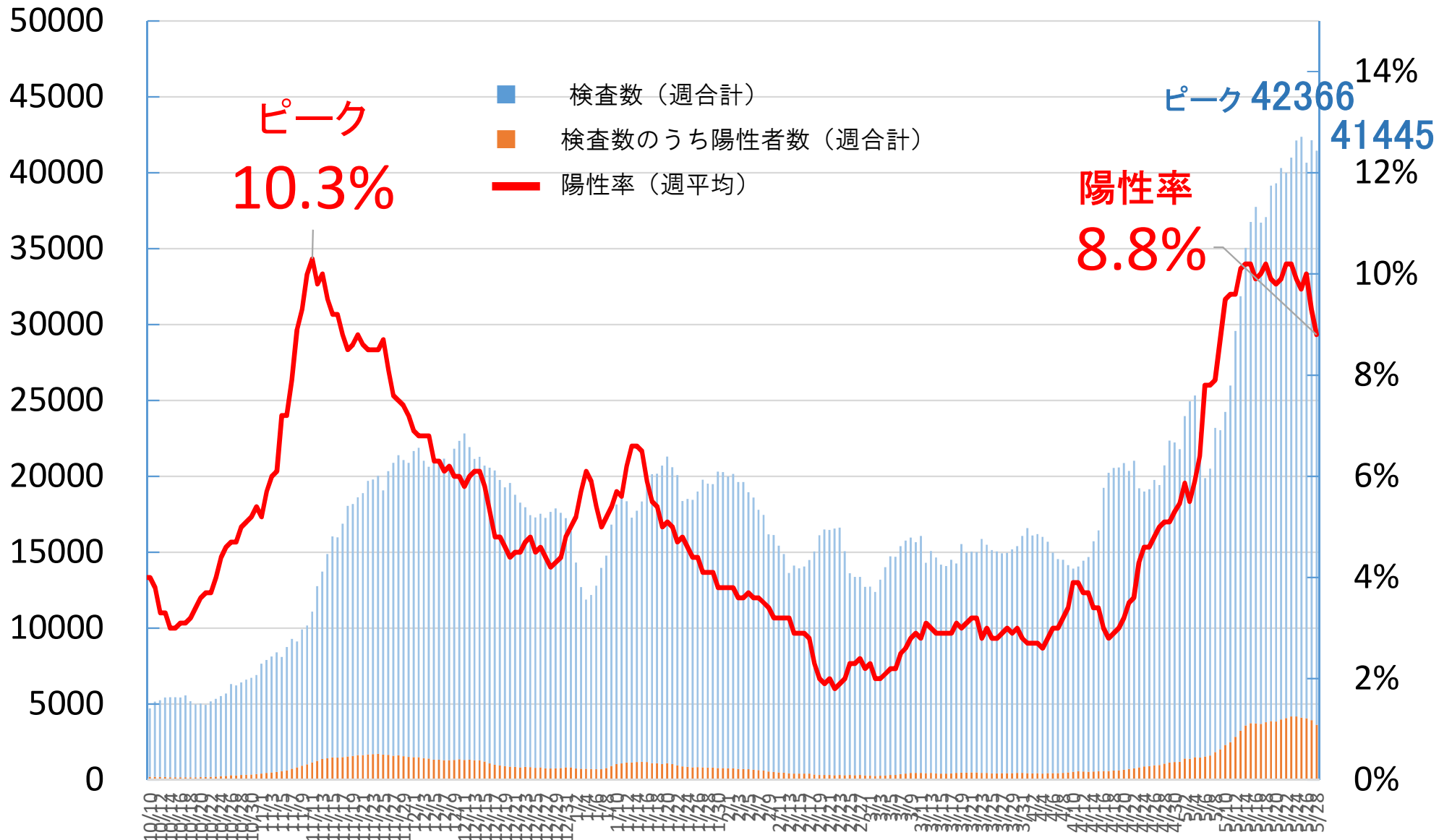
(新規感染者のうち年齢公表分を集計)



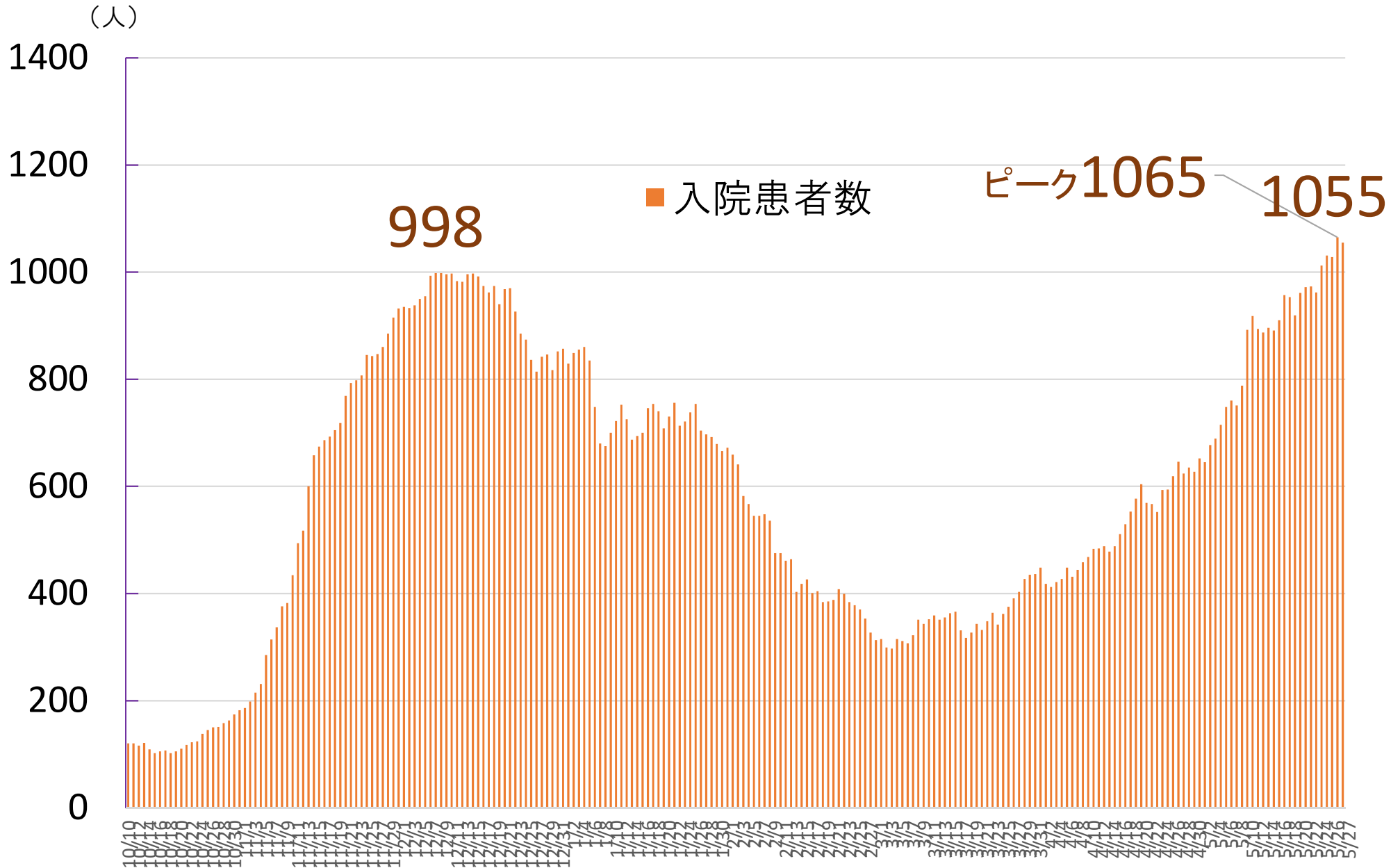
# 監視体制(陽性率と検査数)(全道)

検査数 (人)

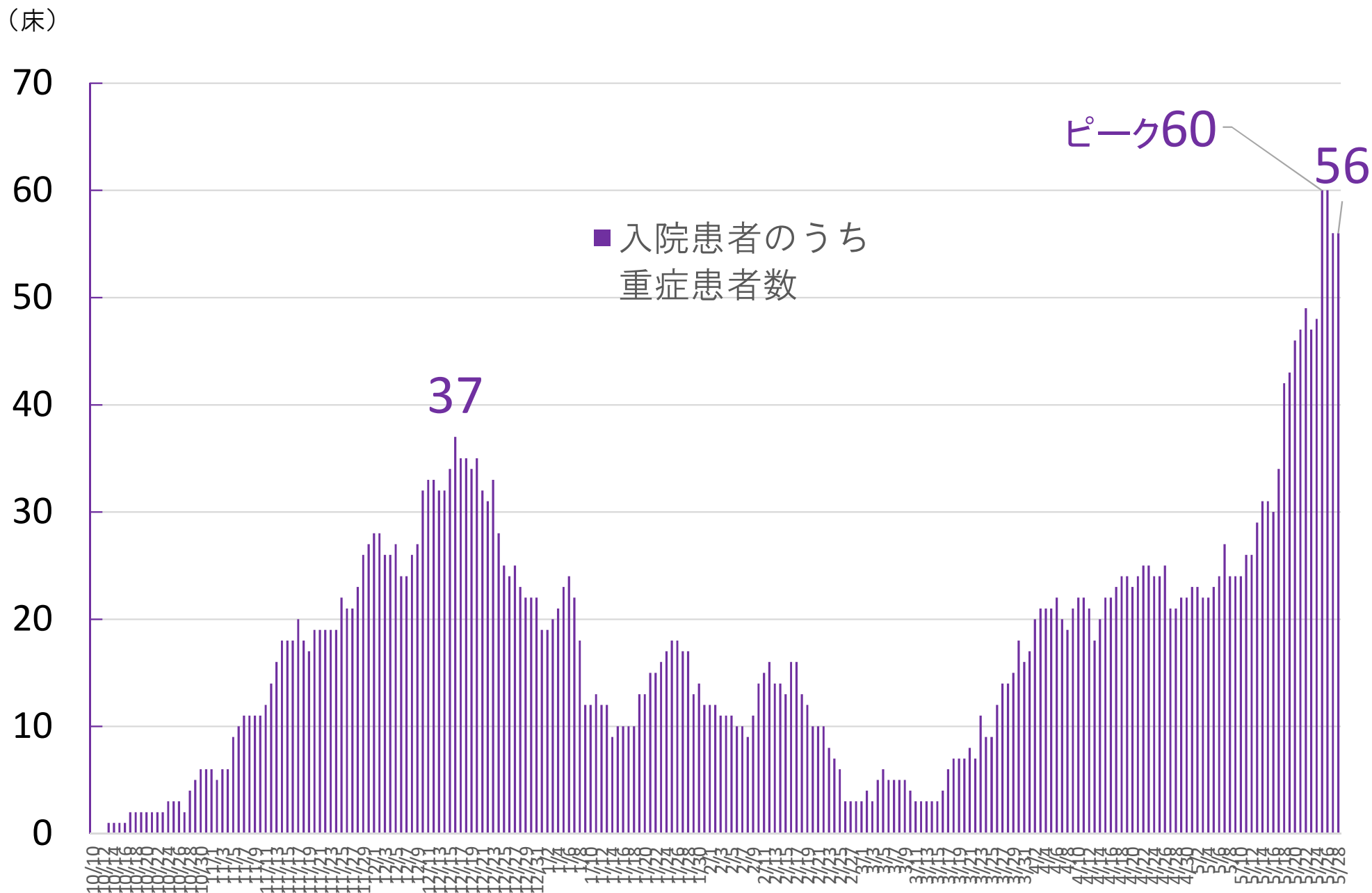
陽性率



# 医療提供体制等の負荷(病床全体)(全道)



# 医療提供体制等の負荷(重症者用病床)(全道)



# 集団感染の発生状況(全道)

	1月	2月	3月	4月	5月 (5/1~27)
医療施設 福祉施設	26件 (679人)	15件 (294人)	14件 (294人)	23件 (512人)	76件 (1045人)
事業所等	10件 (109人)	10件 (103人)	9件 (110人)	9件 (81人)	32件 (417人)
飲食店等	15件 (174人)	5件 (43人)	8件 (96人)	14件 (102人)	13件 (132人)
学校	7件 (196人)	3件 (33人)	5件 (84人)	7件 (113人)	23件 (224人)
合 計	58件 (1158人)	33件 (473人)	36件 (584人)	53件 (808人)	144件 (1818人)

※「飲食店等」には、接待をともなうもの及び飲食を伴う行事(集会・イベント等)を含み、その他の行事については、「事業所等」に含めている。

# 集団感染の発生状況(特定措置区域／それ以外)

	5/7～13		5/14～5/20		5/21～27	
	特定措置	それ以外	特定措置	それ以外	特定措置	それ以外
医療施設 福祉施設	8件 (164人)	1件 (32人)	18件 (151人)	2件 (41人)	28件 (395人)	9件 (102人)
事業所等	4件 (42人)	2件 (26人)	3件 (28人)	2件 (20人)	8件 (121人)	8件 (84人)
飲食店等	1件 (6人)	3件 (56人)	4件 (28人)	4件 (35人)	—	1件 (7人)
学校	4件 (57人)	—	1件 (9人)	4件 (52人)	5件 (30人)	4件 (38人)
合 計	17件 (269人)	6件 (114人)	26件 (216人)	12件 (148人)	41件 (546人)	22件 (231人)

※「飲食店等」には、接待をとまなうもの及び飲食を伴う行事(集会・イベント等)を含み、その他の行事については、「事業所等」に含めている。

# 新型コロナワクチン接種の取組状況等について

## 医療従事者などへの接種

### 《接種状況》

- 5月27日現在 1回目接種終了:178,588人(88.4%)  
2回目接種終了:100,568人(49.8%)

※5月23日に、医療従事者のうち接種を希望する20万2千人の接種に必要なワクチンの供給が完了。

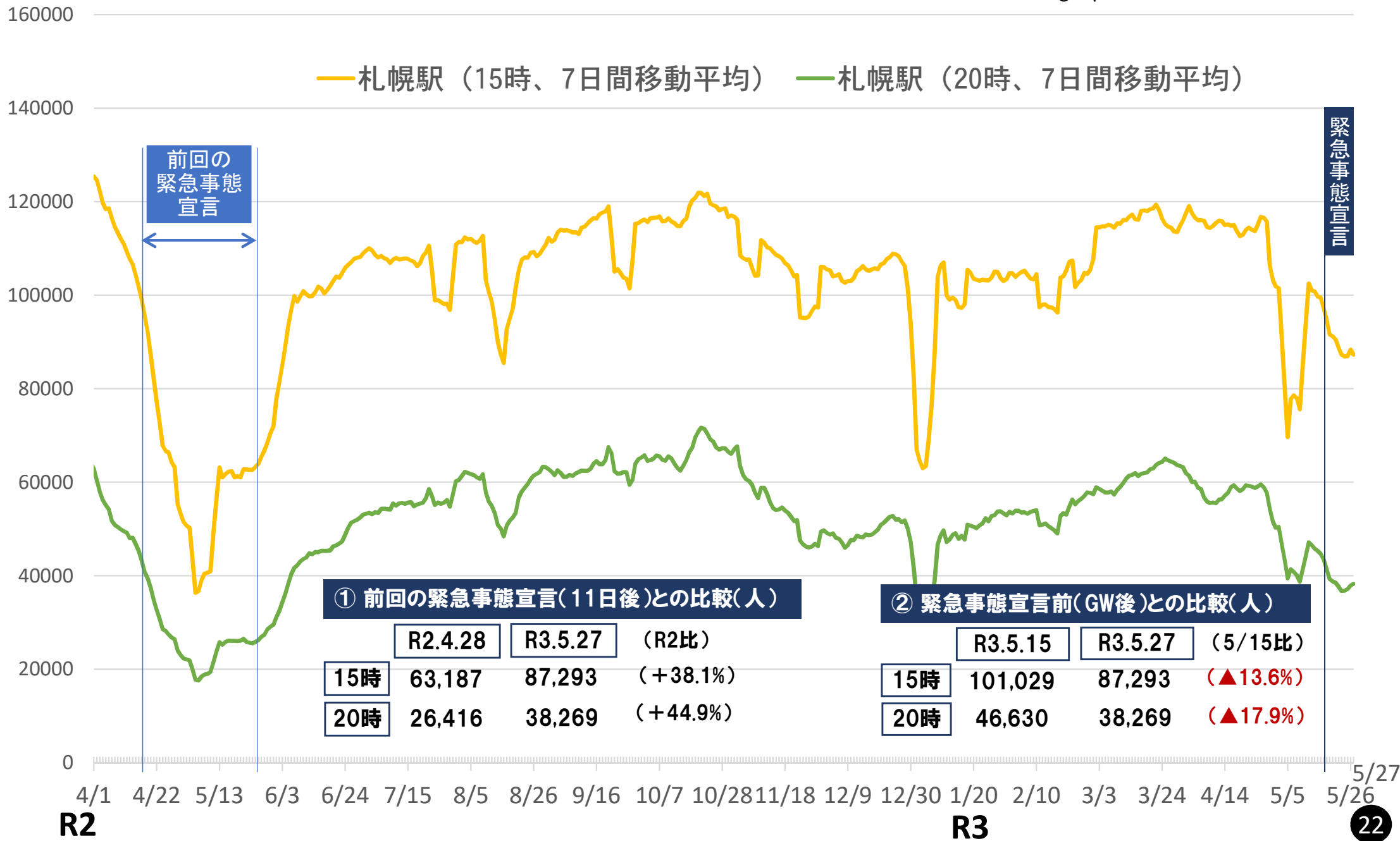
## 高齢者などへの接種

### 《接種状況》

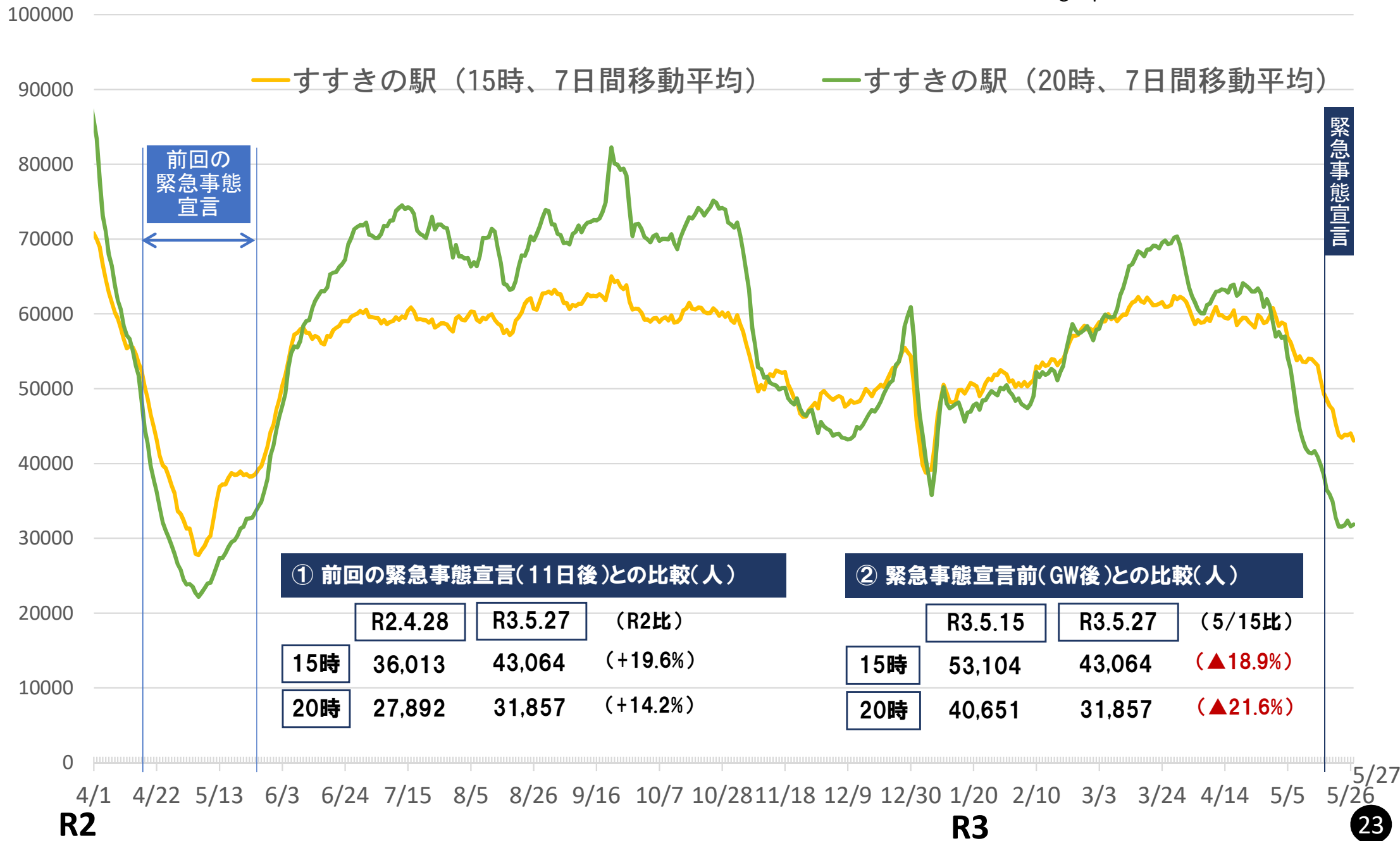
- 5月27日現在 1回目接種終了:138,251人( 8.4%)  
2回目接種終了: 4,610人( 0.3%)

※6月末までに166万人の高齢者へ接種可能なワクチンの供給が完了見込み

※(株)Agoop提供データを基に北海道作成

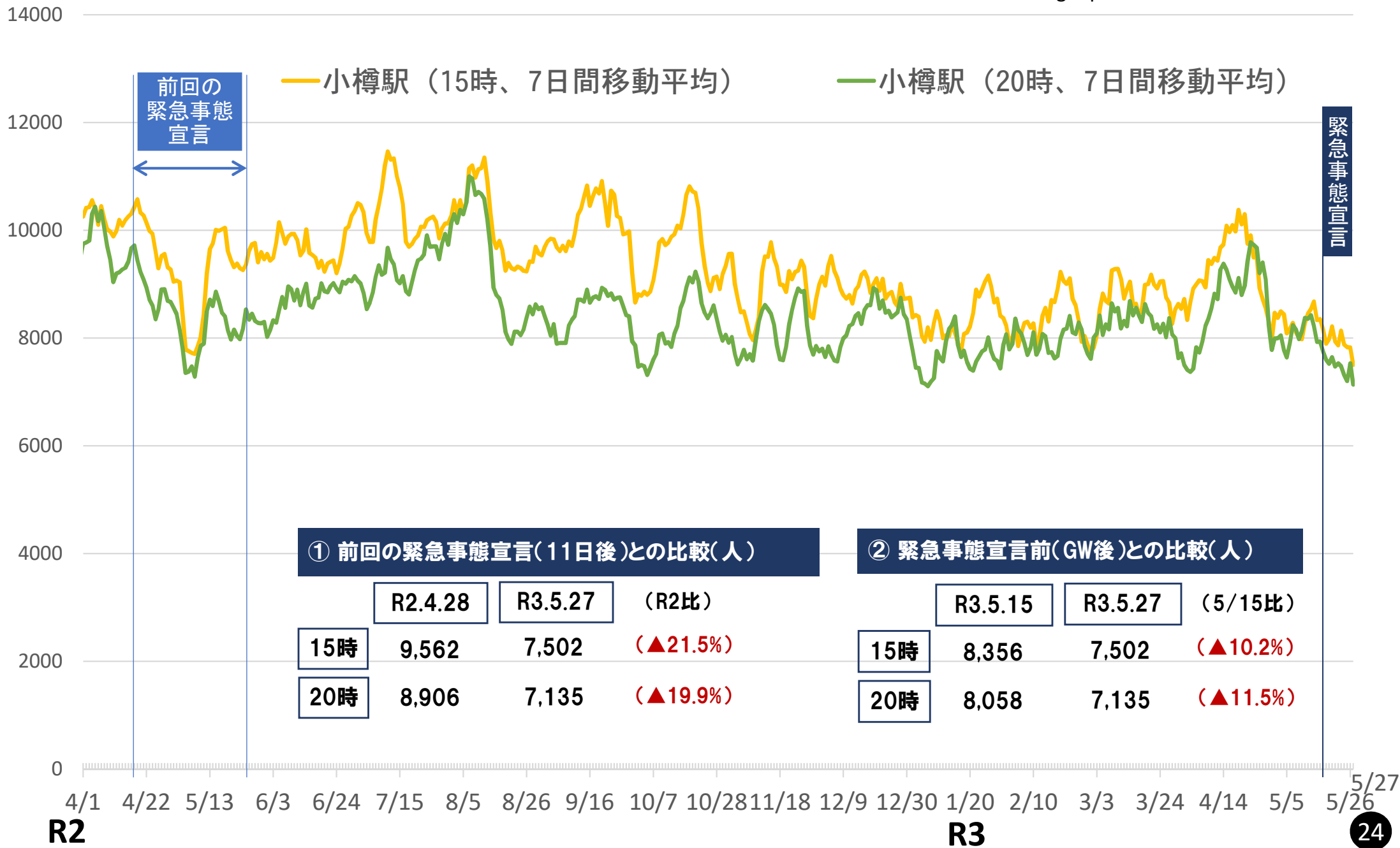


※(株)Agoop提供データを基に北海道作成



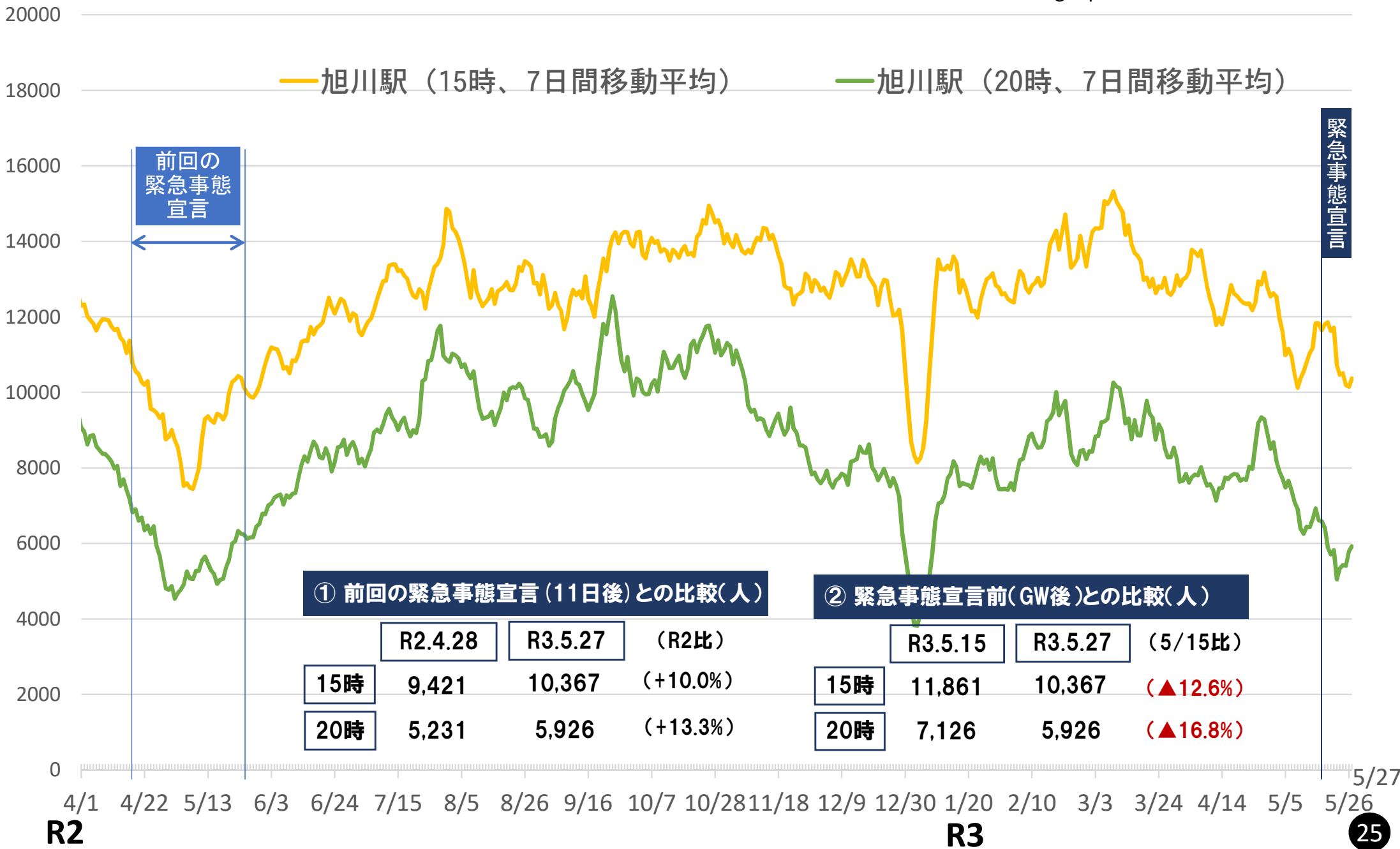


※(株)Agoop提供データを基に北海道作成



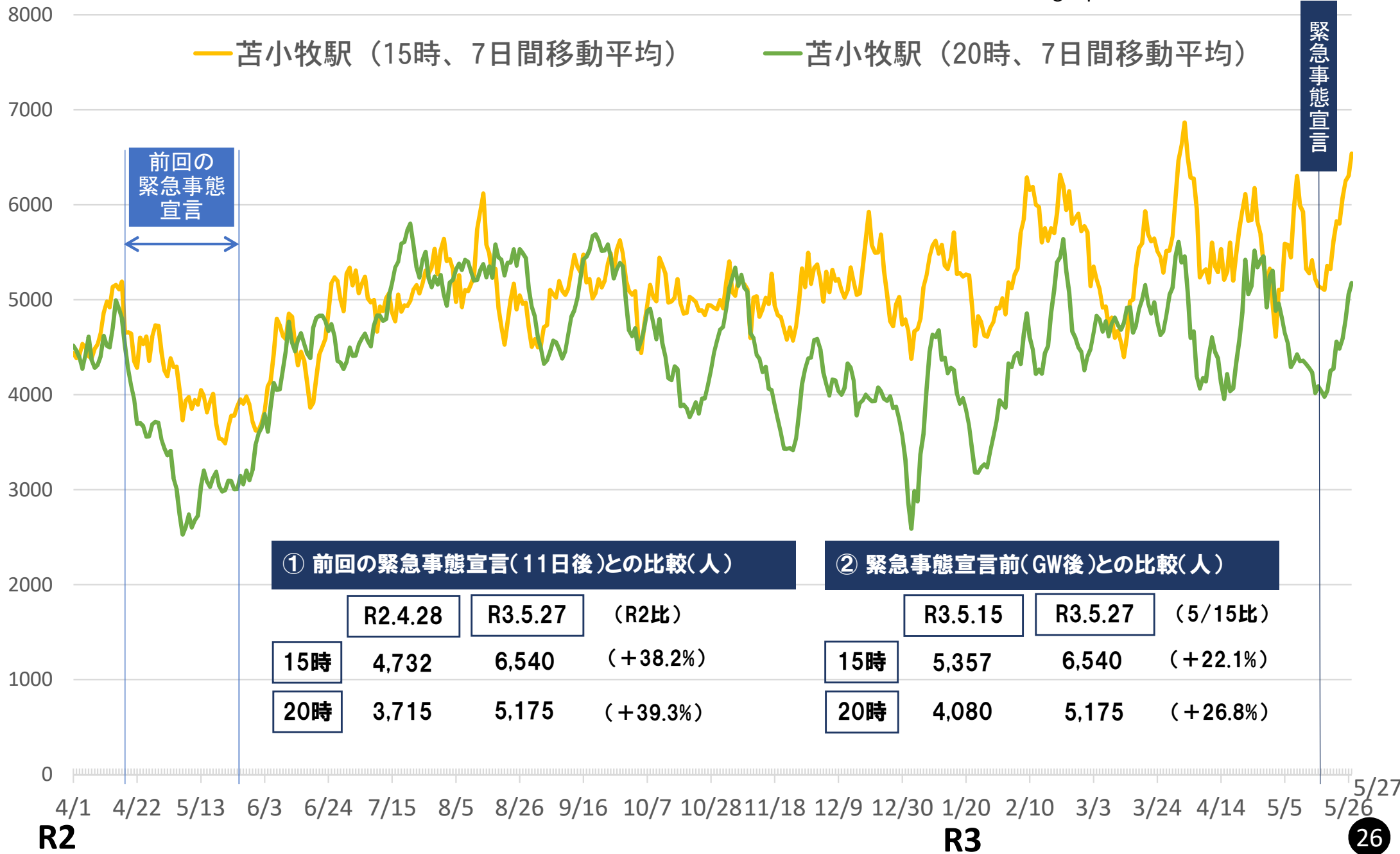
# 旭川駅周辺の人出

※(株)Agoop提供データを基に北海道作成



# 苫小牧駅周辺の人出

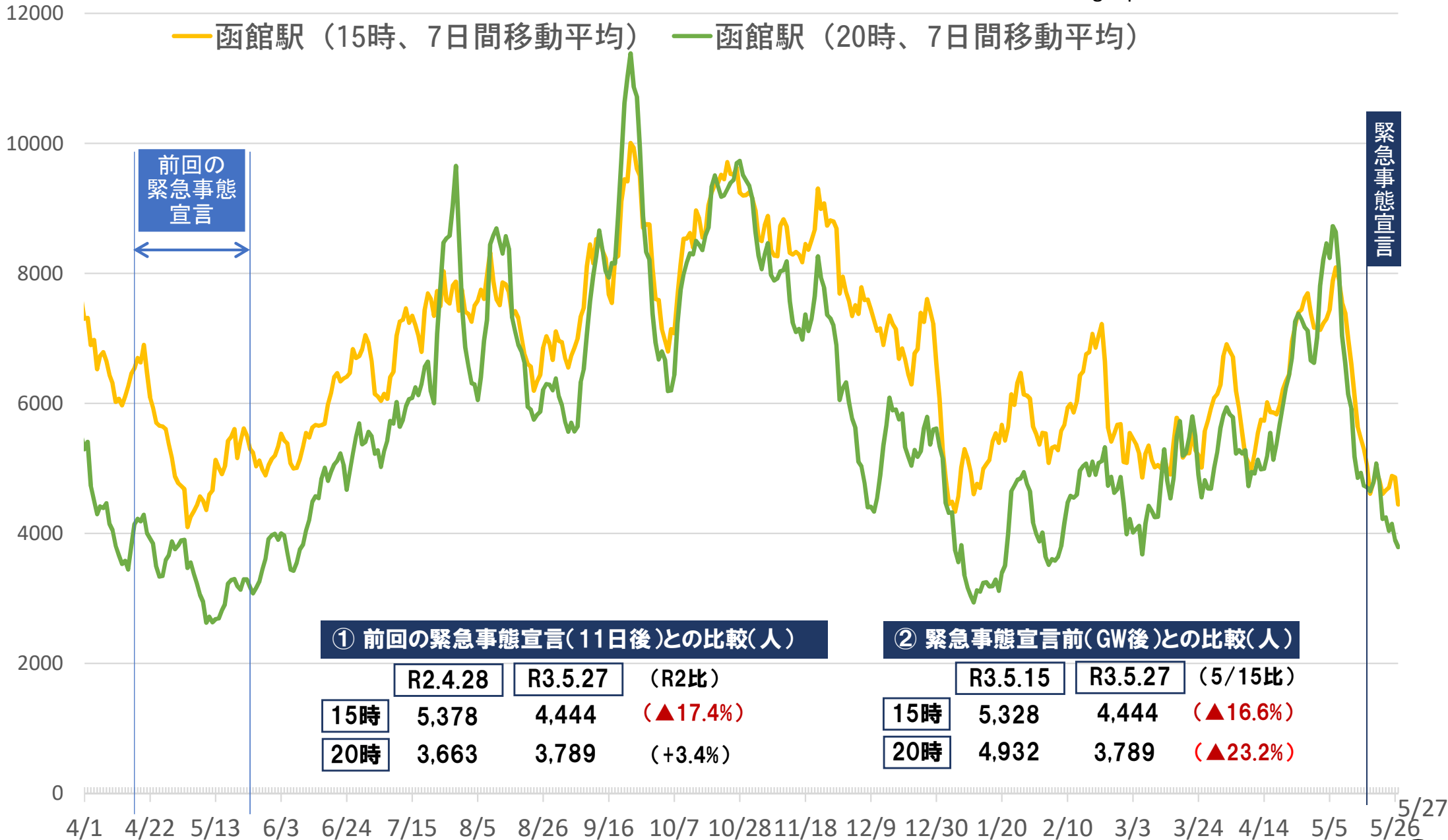
※(株)Agoop提供データを基に北海道作成



# 函館駅周辺の人出

※(株)Agoop提供データを基に北海道作成

— 函館駅 (15時、7日間移動平均) — 函館駅 (20時、7日間移動平均)



① 前回の緊急事態宣言(11日後)との比較(人)

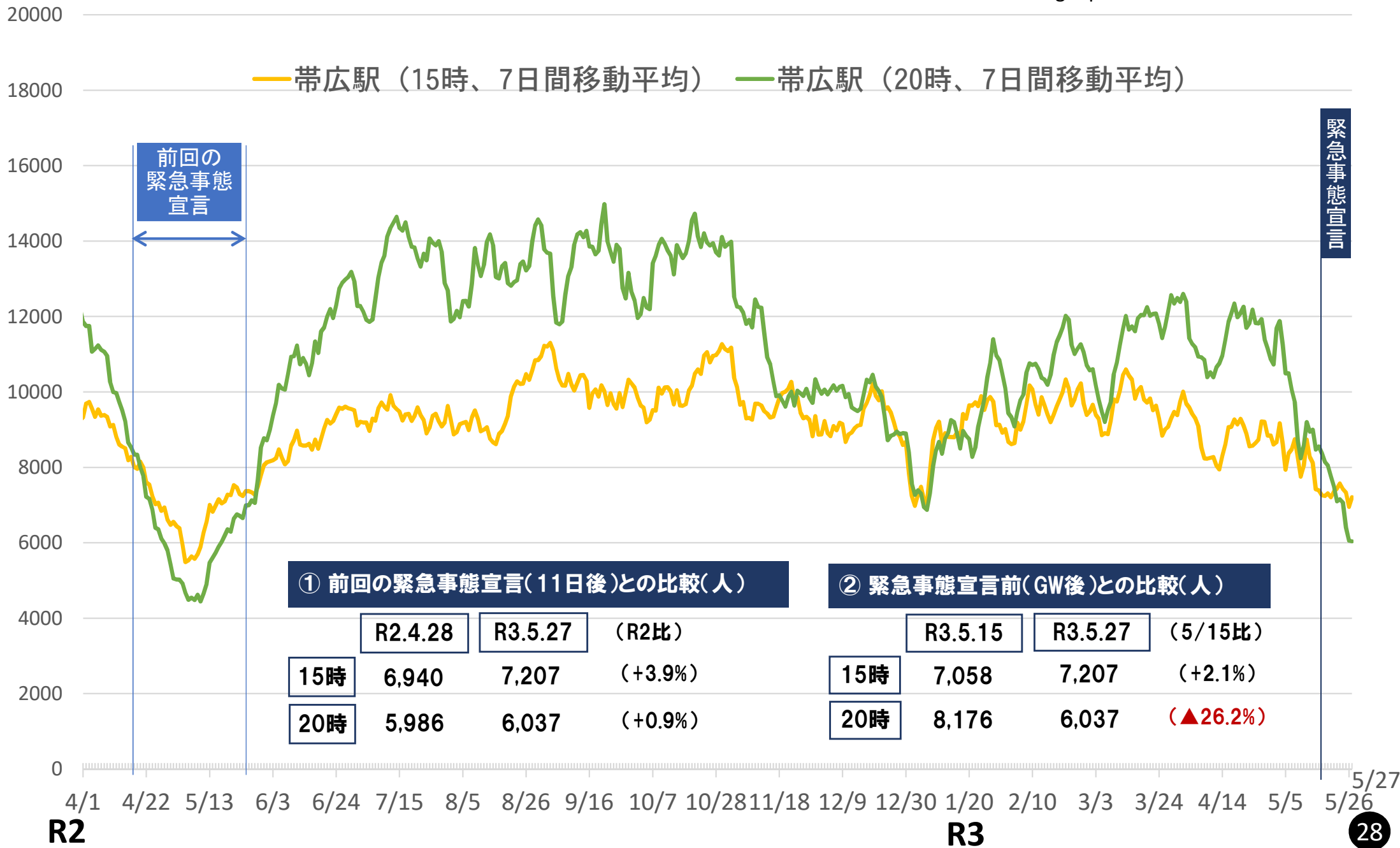
	R2.4.28	R3.5.27	(R2比)
15時	5,378	4,444	(▲17.4%)
20時	3,663	3,789	(+3.4%)

② 緊急事態宣言前(GW後)との比較(人)

	R3.5.15	R3.5.27	(5/15比)
15時	5,328	4,444	(▲16.6%)
20時	4,932	3,789	(▲23.2%)

# 帯広駅周辺の人出

※(株)Agoop提供データを基に北海道作成



# 釧路駅周辺の人出

※(株)Agoop提供データを基に北海道作成

緊急事態宣言

— 釧路駅 (15時、7日間移動平均) — 釧路駅 (20時、7日間移動平均)

